

## ■ 講演討論会「水素時代の火災安全 ～水素燃料の普及にどう備えるか～」開催予告 ■

公益社団法人 日本火災学会  
学術委員会

今回は、新エネルギー社会への対応を考える講演討論会の第2弾で、テーマは「水素燃料」です。第1弾の平成24年度は「リチウムイオン二次電池」がテーマでした。水素は、ガソリン等の化石燃料と異なり、燃やしても水しか出さず排ガスがクリーンです。また、蓄電池に比べればエネルギー密度が高く充填時間も短いのが利点です。その一方で水素には、漏洩しやすく、着火しやすく、爆発時の威力が大きくなりやすいという特徴があります。水素燃料の火災・爆発の安全性は、これらの特徴を十分に踏まえたうえで考えてゆく必要があります。

今後、水素スタンド等のインフラの整備が進み、水素燃料が現在のガソリン燃料のように一般的に社会で利用されるようになれば、火災・爆発等の予防措置を講じておくのはもちろんのこと、事故発生時の対処方法を確立しておくことも必要となってきます。本講演討論会では、水素自動車の開発やインフラ整備における安全対策の状況、水素燃焼の特徴や注意点などについて、それぞれの分野の専門家にご講演いただいて現状を俯瞰し、今後の課題に関する議論を深めていきます。

—記—

**主 題：**「水素時代の火災安全

～水素燃料の普及にどう備えるか～」

**開催日：**平成29年1月26日（木）

13:00～16:30

**会 場：**文京シビックセンター（小ホール）

〒112-8555 東京都文京区春日 1-16-21

- ・東京メトロ丸の内線・南北線：  
後楽園駅徒歩1分
- ・都営三田線・大江戸線：  
春日駅徒歩1分
- ・JR 総武線・中央線：水道橋駅徒歩8分

### 【プログラム】

**開催挨拶** 13:00～13:05 学術委員長 鈴木正太郎

**講 演** 13:05～15:20 司会 岩見達也

13:05～13:30

「水素火災の事故事例」

中田雅之（横浜消防局）

13:30～13:55

「水素の燃焼性状」

門脇 敏（長岡技科大）

13:55～14:20

「水素自動車における火災安全性」

田村陽介（日本自動車研究所）

（休憩 14:20～14:30）

14:30～14:55

「水素ステーションの安全対策」

河村 哲（岩谷産業）

14:55～15:20

「水素ステーションを給油取扱所併設する場合の技術基準」

鈴木健志（消防庁）

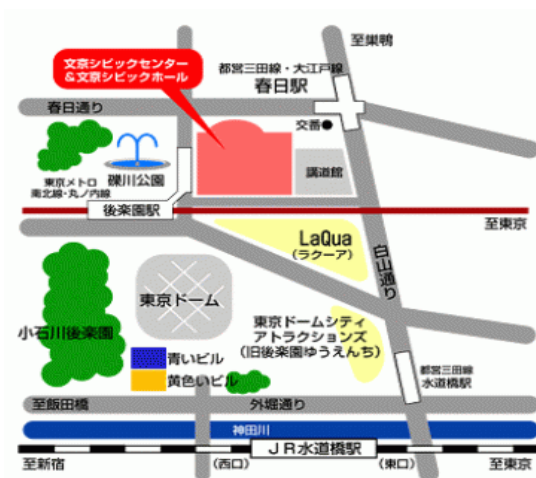
（休憩 15:20～15:30）

**討 論** 15:30～16:25

司会 内藤浩由

記録 土屋伸一

**閉会挨拶** 16:25～16:30 学術委員長 鈴木正太郎



**参加費：**無料（ただし、テキスト代1,500円）

**申 込：**当日受付